

## 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）に賛同し、 「TNFD Adopter」に登録

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町 代表取締役社長：二之夕 裕美）は、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures、以下、TNFD）の取組みに賛同し、「TNFD Adopter」に登録しました。

TNFDとは企業や金融機関が、自然資本および生物多様性に関するリスクや機会を適切に評価、開示するための枠組みを構築する国際的なイニシアチブです。

\* TNFD公式サイト：<https://tnfd.global/>



当社では、経済活動における自然環境や生物多様性の影響について、リスクと機会の両面で評価を行い、積極的に情報開示をしていくとともに、持続可能な企業成長へとつなげています。

環境取組みの中期戦略である「カーボンニュートラル戦略2030」、短期(2021～2025年)の計画として「第7次環境取り組みプラン」を策定・公表し、グループ全体で達成に向けた活動を推進しています。CO2削減のための再生可能エネルギーの導入拡大や温室効果ガスの代替化、自然環境の保全は社会全体の大きな課題であると捉え、地域に生息する侵略的外来種の駆除活動（アルゼンチンアリやオオキンケイギクなど）、海洋汚染防止活動（使い捨てプラスチックの低減や海洋資源の持続可能に配慮した利用など）等を通じて、自然と共生する社会の実現に向けた取り組みを行っています。

今後も、生物多様性の保全を含む環境課題、社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【TCFD・TNFD開示推奨項目の対応状況】

<https://www.tokai-rika.co.jp/sustainability/environment/tcfd/>

【環境負荷低減の取り組みについて】

<https://www.tokai-rika.co.jp/sustainability/environment/symbiosis/>